

第 5 7 回 川 崎 港 港 湾 審 議 会 議 事 録

1 開 催 日 時 令和3年11月9日(火) 15時00分

2 開 催 場 所 川崎フロンティアビル 2階 貸会議室3及び4

3 出 席 委 員 別紙出席者名簿のとおり

4 議 題
諮問第82号「川崎市港湾環境整備負担金の負担対象工事の指定について」

5 公開・非公開の別 公開

6 傍 聴 人 数 なし

7 議 事 要 旨

(1) 開 会

(2) 港湾局長挨拶

(3) 最近の川崎港の動向

(4) 審議 諮問第82号「川崎市港湾環境整備負担金の負担対象工事の指定について」

ア 市からの内容説明

川崎市港湾環境整備負担金の負担対象工事の指定は、港湾法第43条の5の規定に基づき定められた川崎市港湾環境整備負担金条例第2条第1項及び第11条第1項の規定により、川崎港港湾審議会の意見を求めるものであり、令和2年度の負担対象工事の指定について諮問するものである。

イ 質疑応答

(岩山委員) この負担金は臨海部の立地企業が負担するものだが、手続きフローでは、工事内容や周辺環境の向上のために立地企業が行ってほしいことなどの意見を伝える場が設定されていない。現在は立地企業と意見交換を行っていただいているが、その状況の説明と今後も継続的な意見交換をお願いしたい。

(事務局) 立地企業の皆様からも同様の御要望をいただいております。臨海部に立地する大規模事業所が多く加盟する産業・環境創造リエゾンセンターを通じて、昨年度は幹事会で、今

年度は全会員企業が参加できる場において工事内容等を御説明させていただいた。また、その場において、決算より前の段階での説明を要望いただいているところであり、今後改善していきたいと考えている。

（岩山委員） 是非今後とも意見交換の場を設定し、新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、現地確認会なども行っていただきたい。

ウ 審議結果

諮問第82号は、「原案のとおり適当である。」と答申することが了承された。

（5）閉 会

議長より、隔年での現地視察の実施について、事務局へ要望があった。

第57回川崎港港湾審議会出席者名簿

区 分	氏 名	職 業 ・ 役 職 等	出欠	代理出席者
学識経験者	ナカオ ナリクニ 中尾 成邦	公益財団法人 国際港湾協会協力財団会長	会場	
	ワタナベ ユタカ 渡邊 豊	東京海洋大学大学院教授	Web	
	オシダ ケイコ 押田 佳子	日本大学理工学部准教授	Web	
港湾関係者	イワヤマ マコト 岩山 眞士	川崎商工会議所副会頭	会場	
	ムカイダ マサユキ 向田 昌幸	公益社団法人 東京湾海難防止協会理事長	Web	
	タケナカ イツオ 竹中 五雄	東京湾水先区水先人会会長	欠席	
	ナカイ ヒデキ 中井 英樹	一般社団法人 日本船主協会	Web	
	ニシ シュウイチ 西 修一	川崎港運協会会長	会場	
	ミタ ヒサシ 三田 久	川崎港湾荷役協会会長	会場	
	タナカ アキオ 田中 章夫	川崎港湾労働組合協議会議長	Web	
	サイトウ ヒロシ 齋藤 洋	全日本海員組合関東地方支部長	欠席	
	イチヤナギ タケシ 一柳 武司	千鳥町港湾労働団体代表	Web	
市議会議員	ヤマダ エリ 山田 瑛理	自由民主党	Web	
	タムラ キョウゾウ 田村 京三	みらい	会場	
	イグチ マミ 井口 真美	日本共産党	Web	
	ウラタ ダイスケ 浦田 大輔	公明党	会場	
国の地方行政機関の職員	イシバシ ヒロノブ 石橋 洋信	国土交通省関東地方整備局副局長	代理 Web	港湾計画課長 佐藤 伸一 (サトウ シンイチ)
	コセ タツユキ 小瀬 達之	国土交通省関東運輸局長	代理 Web	交通政策部次長 松村 敏男 (マツムラ トシオ)
	モリ マサト 森 征人	海上保安庁横浜海上保安部長・京浜港長	代理 Web	川崎海上保安署長 境 祥光 (サカイ ヨシミツ)
	ウノ マサオ 宇野 雅夫	財務省横浜税関長	代理 Web	川崎税関支署長 柿原 成治 (カキハラ セイジ)
	ナカヤ タケシ 中屋 剛	厚生労働省東京検疫所川崎検疫所支所長	欠席	
	スズキ ヨシヒサ 鈴木 良尚	厚生労働省神奈川労働局職業安定部長	代理 Web	職業対策課長 福本 秀 (フクモト スグル)
関係地方公共団体の職員	イケダ カズキ 池田 一紀	神奈川県県土整備局河川下水道部長	欠席	
	シゲエ ミツカズ 重江 光一	神奈川県警察本部交通部長	代理 会場	交通規制課 規制官 白砂 照彦 (シラスナ テルヒコ)
市職員	ミタムラ トモナリ 三田村 有也	環境局長	Web	
	オクサワ ユタカ 奥澤 豊	まちづくり局長	会場	